



KOFU21

Chartered 1990
甲府21ワイズメンズクラブ



〒400-0032 山梨県甲府市中央3丁目10-7
山梨YMCAグローバルコミュニティセンター
☎055-235-8543 fax055-235-8553
Mail kofu21@googlegroups.com

◆2022-2023年度 主題◆

国際会長	K・C・サミュエル (インド)	「フェロウシップとインパクトで次の100年へ」
アジア太平洋地域会長	シェン・チ・ミン (台湾)	「新しい時代とともに、エレガントに変化を」
東日本区理事	佐藤 重良 甲府21	「未来に向けて今すぐ行動しよう」
あずさ部部长	後藤 明久(富士五湖)	「ワイズへの参加と交流を楽しもう」
甲府21クラブ会長	廣瀬 健	「目標を決断し実行する」 Go for it!

甲府21ワイズメンズクラブ
2022年9月会報

今月の強調テーマ
EMC

【今月の聖句】

「あなたがたは地の塩である。だが、塩に塩気がなくなれば、その塩は何によって塩味が付けられよう。もはや、何の役にも立たず、外に投げ捨てられ、人々に踏みつけられるだけである。あなたがたは世の光である。山の上にある町は、隠れることができない。・・・」
マタイによる福音書5章13～14節
後藤 哲夫選

〈9月第一例会プログラム〉

日時 2022年9月6日(火) 19:00
会場 山梨YMCAグローバルコミュニティセンター
形態 ハイブリッド開催

司会 駒田勝彦ワイズ

1. 開会点鐘
2. ワイズソング
3. ワイズの信条
4. 今月の聖句 後藤哲夫ワイズ
5. 会長あいさつ 廣瀬健会長
6. ハッピーバースデー
7. 「戦略2032」についてのディスカッション
8. 諸報告
・バザー準備について
9. YMCAの歌
10. 閉会点鐘



9月巻頭言

この原稿を書いている8月中旬、暦の上では秋突入ですが、まだまだ残暑が続いていると思います。皆さん体調管理は大丈夫ですか?引き続きコロナ対策もしっかりお願いします。



IYC活動で山梨大学4年下田 万葉さんが、甲府21ワイズメンズクラブ推薦で、一昨日の9月4日-9日までタイのチェンマイに派遣されております。山梨からは久しぶりのIYC派遣になります。コロナ禍ではありますが世界中の若者が集い、寝食を共にしながら社会活動について議論・研鑽し交流する。ユースが世界に視野を広げワイズメンズ・YMCAの活動についての理解を深めるためのプログラムへの参加です。将来ワイズメンズ活動を一緒にできる人材育成に繋がると思います。

私事ですが昨年9月、10月家族二人を亡くしました。弟を癌で亡くし、母をパーキンソン病の合併症で亡くしました。まだまだ心に穴が開いたままです。諸行無常とは言え、ままならないことも突然起こる今日この頃です。

健康第一です!お身体ご自愛ください!!

Happy Birthday!
《9月の誕生者》

<メン>	<メネット>
後藤哲夫 (9/1)	駒田元子 (9/11)
松村禎夫 (9/3)	功刀佳都子 (9/23)
山口了 (9/9)	
古屋秀樹 (9/11)	
清藤城宏 (9/14)	
露木魁人 (9/21)	



《8月の出席者》

【8月出席者】	
会員数	53名
例会出席者	30名
その他行事参加	6名
[メネット0名]	
ゲスト参加者	1名
出席率	64%

8月は、例会出席者とその他行事参加者は重複していました。出席率は例会出席者30÷53となります。ゲストは下田さん。(第2例会)

【会計報告】

2022年8月末現在



項目	ニコニコ	バザー	クリスマス	トータル
目標値	250,000	100,000	50,000	400,000
8月の合計	13,125	0	0	13,125
8月末迄累計	45,736	0	0	45,736
達成率	18.3%	0%	0%	11.4%

例会報告

□2022 年 8 月第一例会報告□

書記 水越正高

□日時 2022 年 8 月 2 日 (火) 19:00 ~

□会場 山梨 YMCA グローバルコミュニティセンター

・Zoom ハイブリッド開催

8 月の第 1 例会では会員の松村禎夫ワイズが「山梨 YMCA 資料室開設の動き」と題し、卓話を披露してくださいました。

大澤英二前理事長の遺品をはじめ、様々な YMCA とワイズメンズクラブの活動の歴史が綴られた資料をまとめ、未来に繋げていくための活動について現状をご報告くださいました。

2022 年 6 月時点では山梨 YMCA 史料室開設準備委員会を設置することが山梨 YMCA 理事会にて決定していること、今後の進め方として新たな設備の構築や、資料整理ワーキンググループの結成を検討していることなど詳細にわたってご説明いただきました。

司会の功刀ワイズとのディスカッション形式の質問のやり取りなどを通じて、松村ワイズの描いているビジョンが会員に共有される素晴らしい卓話となりました事をご報告いたします。

加えて、東日本区より打診をいただいている戦略 2032 について、来月の例会時に会員にてディスカッションをすることを決定しました。

その他、東日本区大会及び、バザー実行委員会の協力要請などが諸報告にて呼びかけられました。

参加者数 28 名

【会場参加メンバー：20 名 ZOOM：8 名】

□2022 年 8 月第二例会報告□

書記 水越正高

□日時 2022 年 8 月 16 日 (火) 18:30 ~

□会場 山梨 YMCA グローバルコミュニティセンター

※ZOOM によるハイブリッド開催

8 月第 2 例会では、タイ チェンマイで 9 月に開催されます国際ユースコンボケーションに参加される学生の支援、協力について会員への呼びかけを実施いたしました。

会場には今回参加する山梨大学 4 年生の下田さんをお招きし、ご経歴や IYC 参加するに至った経緯、山梨 YMCA のユースとしての活動について発表いただきました。

非常に落ち着いた様子での発表に参加者一同、食い入るように発表を聞いている様子が印象的でした。

将来はカンボジアを始めとした、アジアの国々の食料問題の解決、土壌の改善のためのメカニズムやシステムの構築を実現したいと発表する姿に感銘を受けました。

タイでの IYC にて素晴らしい出会いが訪れること祈り、甲府 21 クラブでは自己負担金の軽減のための支援を会員に呼びかけ、多くの会員が寄付を実施いたしました。

その他、9 月第 1 例会の案内、やまなみクラブチャーターナイトの出席最終確認を実施。

感染対策を徹底した中で第 2 例会は結びとなりました。

参加者数 18 名

【会場参加メンバー：11 名 ZOOM7 名】

[東日本区書記より] 間もなくハンドブック&ロースターが発行になります。今年は、58クラブのバナーが勢揃い。こうしてみるといろいろなカタチがありますね。乞うご期待。



「各委員長からひと言」

今回は、2022 年度スタートしたところで、各委員長に「これからのイベントや活動に向けてのお考え」を書いて頂きました。

Yサービス・CS委員会

Y サービス・CS 委員長 寺田喜長

会長目標、及び年間計画に沿い、YMCA サポート活動を主とします。年間計画にあります 11 月 3 日の YMCA チャリティーバザー、11 月 19 日のベビーカーコンサートの実施に向け皆様の協力を願います。バザー委員会には担当でなくても可能な限り会員は参加し YMCA を支援しましょう。BC コンサートは会場を YMCA ホールにて開催、子育て中の方々に楽しんで頂くと同時に YMCA の存在を知っていただく機会を提供します。コロナ感染の影響で恒例の統合キャンプや育精センター納涼会支援、納涼例会は中止となりましたが感染状況を見ながらキラキラ教室の農業体験等の YMCA 行事の支援を中心に Y サービス、CS 活動を行います。

第 26 回東日本区大会の開催に向けて全会員、総力を挙げて佐藤理事を支援することが今期最大の事業となります。実行委員に協力、支援を致しましょう。

EMC委員会

EMC 委員長 市川將來

EMC 委員長の市川です。分からないことも多いため、諸先輩方に助けて頂きながら、少しでもクラブが前進するよう活動して行けたらと思っております。何卒よろしく願い申し上げます。

さて、会員の高齢化と減少はワイズに限らず世の社会奉仕団体等にも共通することです。会員増強にはこれまで先輩方が色々と苦勞し活動されて来ており、すでに万策出尽くした感があります。結論としては変化こそが組織を維持継続する為の唯一の道なのではないでしょうか。

これからの活動としてやってゆきたい事としては、特に若い方々に向けて、まずはワイズの活動が目に残るよう YouTube、Twitter、Instagram 等の SNS にアップする試みを行いたいです。また、これからの時代は、やはり名誉云々というよりは、入会することについて何らかビジネスや趣味に直結する等の「メリット」が感じられるものでなければと思います。いずれにせよ、まず皆が「楽しく気軽に」活動される事が第一と思っております。そうでなくては続きませんし、周りで見ている人も「楽しそうだから参加してみようか」という気にならないでしょう。

私はボーイスカウトに 10 年所属した事がきっかけでゴミ拾いが楽しくなり、学生の頃はゴミを拾いながら富士登山をしたり長野の上高地でゴミ拾いハイキングをした事もあるくらいなので、今度はワイズのジャンパーを着て同じような活動してみたいですね。

IBC/DBC委員会

IBC/DBC 委員長 米長晴信

2022-23 年度を盛り上げましょう

通常のリアル開催が定着したと思った矢先、県も全国もコロナの感染者数の記録が更新されてまたイヤな空気が漂ってきました。何故か今までのように行動制限がないとはいえ、重症化・死亡のリスクがあるウィルスには細心の注意を払わなければなりません。そんな中で迎えている今年度。クラブとして東日本区を牽引する立場なので、その集大成である年度末の東日本区大会の大成功に向けて一丸となって取り組んでいきたいと思ひます。

そのためにも、

- ・積極的に例会、イベントに参加する。部分参加でも足を運ぶ。どうしてもフル参加できない場合がありますが、遅参または早退すると告げた上で、少しでも参加するというのを是とする空気を醸成していただきたいと思ひます。

- ・キックオフ例会の時に述べましたが、現在のメール、LINE (いずれもほぼ一方通行) 以外に電話による「連絡網」を作り、緊急時はもちろん、平時の例会、イベントの日程に関する伝達を会員全員に確実に伝える、伝わった事が確認できる仕組みを作っていただきたいと思ひます。書記や会計の負担も減るのではないかとと思ひます。

◇東日本区の模範となれるようより一層風通しのいい、全員参加型のクラブにして行くべく、支えてまいります。頑張りましょう!

TOF・BF・EF委員会

TOF・BF・EF 委員長 薬袋 勝

今期の活動は、2 月の TOF 強調月間において、恒例になっている簡素なワイズディナーの実施及び昨年不発に終わった、使用済切手の収集 (昨年収集した物も加えて) を実施します。TOF により得られた資金は国際協会に献金され、途上国の地域支援プロジェクトに使用されます。使用済切手は区に集められ、ロールバックマラリア等の資金に使用されます。なお昨年度の切手収集が不発に終わった原因は、切手を使った通信手段が激減しており収集が困難なためと考えられます。今期も収集が不発に終わった場合この活動を再考したいと考えております。まだ我クラブから BF 代表者が出ておりませんが、BF 代表者になって交際交流活動が出来るクラブ員が出ることが望まれます。

ブリテン委員会

ブリテン委員の方々と編集についての相談をしてより良いブリテンが出来ることを願っております。今後とも役員の方々などをはじめ、皆様は日々、お忙しいとは思いますが、投稿をよろしくお願い致します。(ブリテン委員長 野々垣 和宏)

◆YMCA便り◆

山梨 YMCA の「夏」

総主事 中田 純子

山梨 YMCA の「夏」を迎えると、毎年職員皆が夏休みを前に緊張を覚えます。特にチャイルドケア事業では学校夏季休業のより朝早から 1 日最長 10 時間以上子どもたちと過ごし、家庭教育の担い手として、子どもたちの大事な時を預ることになる為です。また、野外部門では、地球を感じるプログラム「わいわい地球塾」を提供し県内外の子どもたちの夏を預ります。子どもたちの夏の充実を創造し期待へと変化する瞬間を迎えると、いよいよ夏プログラムのはじまりです。それぞれの事業で、子どもたちに地球を感じ地球を大事にできる心、自分を知り自分や周りの人まで大切に出来る心益々強くなるように夏プログラムを計画し提供しています。

2022 年度もコロナ禍ではありながら子どもたちのために、職員一丸となり無事に夏を終えることができました事に喜び、感謝しております。また、シャインマスカット狩り・本栖湖カヤック体験・スイカ割り体験プログラムの提供をして頂きましたことへも感謝申し上げ、引き続き YMCA に集う皆様へのご支援をお願いいたします。

また、来年度はコロナ禍の収束と共に、子どもたちの心の回復を目指せるプログラム提供が必要と実感いたします。子どもたちが明日への未来と希望を持ち、自分や自分たちが生きていくための地球を大事に思う気持ちを育てるのは、私たち大人の責任です。山梨 YMCA だからできる、山梨県の魅力・長野県の魅力を充分感じる事ができる夏プログラムを計画実施を目指し、各ワイズメンズクラブの皆様のお力をお借り出来ますことを希望し、その時が守られますよう、感謝の祈りを守りたいと思います。



ペンリレー

「甲府の都市計画について」

奈良田和也

山梨は武田氏滅亡の後江戸時代は幕府直轄の土地のせいか、街づくりにおいていい意味で言えば先進的といえるが、伝統文化を捨ててきていると思います。

地名で言えば丸の内、中央、城東などと昔の地名から東京に習った地名としてしまっています。

甲府城は、外堀の大きさからすれば大阪城に匹敵する面積を有していましたが、その昔に理由はよくわかりませんがお城の中に鉄道を通して分断してしまいました。

その後、昭和の時代に甲府の市街地が鉄道線路で南北に分断されているということで今度は舞鶴陸橋なるものを建設してお城の城壁を壊しました。舞鶴陸橋に面しているお城の石垣は城の石積ではなくて現代の間知石積みです。

昨今、埋蔵文化財の保存ということで、私有地であっても、遺跡・史跡が出た場合は、現状維持に努める、もしくは本調査を個人の負担で行わせるのに、行政はやりたい放題です。ちなみに防災センターを建設した折にも大手門の石垣が出ましたが、壊しています。

甲府の街を再開発するのであれば、予算のことは横に置いておいて、中央線・身延線は、東は善光寺の辺りから、西は県立病院のあたりまで、地下に入れてホームは地下とする。駅舎は今の朝日通りと現在の駅舎の間に移す。武田通りと平和通りを同じく地下でつなぐ。

平和通りに地下鉄を通してリニアの駅とつなげる。駅前が官庁街で栄えている都市は日本にはほとんどないので、岡島から南の商店街へ官庁を移す。駅前を繁華街の特区とする。お城は再整備をしてせめて内堀は復元する。私がビルゲイツと同じ資産を持っていたら、甲府市に寄付をして以上のようなことをするという夢のような話でした。

[写真] 左上 シャインマスカット狩り
左下 本栖湖カヤック体験
下 スイカ割り体験

